

平成 20 年 5 月 16 日
阪神総合レジャー株式会社

六甲高山植物園 スイスのシーニゲプラッテ高山植物園と姉妹提携を締結

～6 月 28 日に、シーニゲプラッテ高山植物園にて調印式を行います～

阪神電気鉄道株式会社（本社：大阪市福島区 社長：坂井信也）の子会社である阪神総合レジャー株式会社（本社：大阪市福島区 社長：天井規雄）が運営する六甲高山植物園は、スイスのシーニゲプラッテ高山植物園と姉妹提携を締結し、来る 6 月 28 日にシーニゲプラッテ高山植物園において、調印式を執り行います。

今回の姉妹提携は、両植物園が登山電車やケーブルカーでアクセスする山岳立地にあり、自然環境をそのまま生かした造園であるなど、共通点が数多くあることから実現したもので、日本とスイスの植物園同士が姉妹提携を締結するのは、今回が初めてのケースになります。

今後は、栽培技術の向上や観光の発展などの相互協力を通して、日本とスイスの文化交流、および観光促進を図っていきます。

（参考）

六甲高山植物園の概要

所在地：神戸市北区六甲山町北六甲 4512 番地の 150

総面積：50,000 m²

開 設：1933（昭和 8）年 5 月 1 日

標高 865m の六甲山頂付近に位置し、北海道南部に相当する冷涼な気候を利用して、ヒマラヤ、ヨーロッパアルプスなど世界の高山植物や寒冷地植物を中心に、約 1,500 種類を栽培している。日本の高山植物園としては最も長い歴史を誇り、1958（昭和 33）年には博物館相当施設に指定された。



シーニゲプラッテ高山植物園の概要

所在地：Alpengarten Schynige Platte CH-3801 Schynige Platte, Switzerland

総面積：8,323 m²

開設：1927年

観光地として絶大な人気を誇る、スイス・ユングフラウ地方の標高 1,967mの山頂に位置する植物園で、シーニゲプラッテ高山植物園協会(現地ドイツ語名: Verein Alpengarten Schynige Platte)によって運営されている。園内では、6月下旬～9月下旬までの夏の間、約 600 種類の花々を楽しむことができる。

シーニゲプラッテ高山植物園のサイト：<http://www.alpengarten.ch>



【スイスフェア開催について】

シーニゲプラッテ高山植物園との姉妹提携に先立ち、六甲高山植物園と近隣施設のオルゴール・ミュージアム ホール・オブ・ホールズ六甲において、5月10日から6月15日までの間、スイスフェアを開催しています。六甲高山植物園では、「スイス三名花とアルプスの花々のフェア」を開催しており、スイスの三名花であるエーデルワイス、アルペンローゼ、エンチアンの実際の花々を鑑賞できるほか、スイス雑貨の販売等も行っています。また、ホール・オブ・ホールズ六甲では、上記期間中にスイス・オルゴールの特別展を開催しています。

以上